



攻めと守りの  
ダブルの効果!!

殺菌剤

# ベネセット<sup>®</sup> 水和剤

ベネセットは住友化学(株)の登録商標です。

各種べと病、疫病に対する高い防除効果。



トマト疫病



キュウリべと病



ブドウべと病



メロンべと病



タマネギべと病



## べと病・疫病防除に!

### Point I

#### 予防と治療のダブルの効果

べと病、疫病に対して高い予防効果と治療効果を示します。

### Point II

#### 優れた耐雨性

浸透性に優れたベンチアバリカルブイソプロピルと付着性に優れたマンゼブのダブル効果。

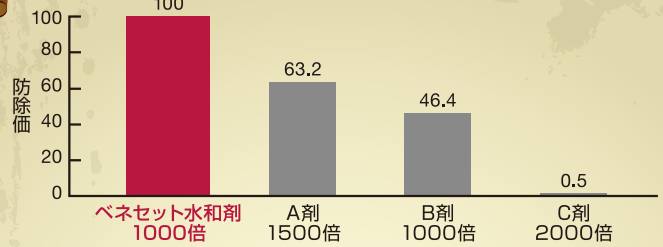
### Point III

#### 既存薬剤耐性菌にも安定した効果

作用点の異なる2成分を混合することにより、薬剤耐性菌の発達リスクも回避。

#### 治療効果(トマト疫病)

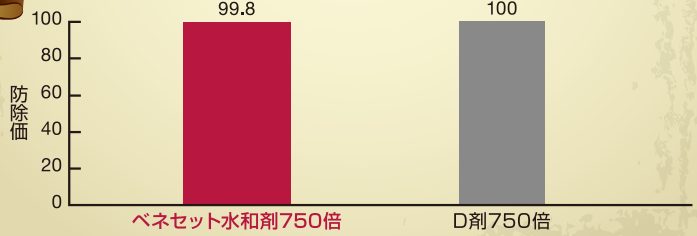
クミアイ化学工業樹木科学研究所 (2012年)



作物: トマト【品種】ポンテローザ 薬剤処理: 2月7日(展着剤:クミテン5000倍加用)  
 区制: 1区1ポット3反復 調査日: 2月10日  
 発病状況: 多発生 (無処理の発病度:67.9) 接種種: 2月6日に遊走子の懸濁液を噴霧接種  
 調査方法: 接種した全複葉について発病指数別に調査し、発病度から防除値を算出。

#### 防除効果(タマネギべと病)

日本植物防疫協会茨城研究所 (2012年)



作物: たまねぎ【品種】O・K黄 薬剤処理: 5月1日、11日、18日、25日  
 区制: 1区100株3反復(5.1ml/区) (展着剤: マイリノー 5000倍加用)  
 発病状況: 多発生 (無処理の発病度:57.2) 調査日: 6月1日  
 調査方法: 各区中央部60株の発病度を基準に従って程度別に調査し、発病度を算出。発病度の平均値から防除値を求めた。

2022年9月現在の登録内容(太字は2022年8月10日適用拡大)

適用病害と使用方法

作物名	適用病害名	希釈倍数	使用液量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	ベンチアバリカルブイソプロピルを含む農薬の総使用回数	マンゼブを含む農薬の総使用回数		
ぶどう	晩腐病、黒とう病 べと病	1000倍	200~700g /10a	収穫45日前まで	2回以内	散布	3回以内	2回以内		
きゅうり	褐斑病、べと病			収穫前日まで	3回以内			3回以内		
はくさい	べと病	750~1000倍	100~300g /10a	収穫30日前まで	1回			1回		
キャベツ				2回以内	2回以内			3回以内		
メロン	褐色腐敗病 疫病	1000倍	100~300g /10a	収穫7日前まで	5回以内			5回以内	5回以内	
すいか				2回以内	2回以内			7回以内		
トマト	べと病、疫病	750~1000倍	100~300g /10a	収穫前日まで	2回以内			3回以内	2回以内	
かぼちゃ				収穫21日前まで	3回以内					5回以内
たまねぎ				収穫7日前まで	3回以内					3回以内
ねぎ	べと病、黒斑病	収穫14日前まで	5回以内	2回以内	10回以内 (無人航空機散布は3回以内)					
ばれいしよ	疫病	1000倍	5回以内	2回以内	2回以内					
さといも										

### ⚠️ <使用上の注意事項> 詳細はラベルをご参照ください。

- ・使用量に合わせ薬液を調製し、使いきってください。
- ・散布量は、対象作物の生育段階、栽培形態及び散布方法に合わせて調節してください。
- ・石灰硫黄合剤、ボルドー液との混用はさけてください。
- ・ボルドー液との7日以内の近接散布は薬害を生じるおそれがあるのでさけてください。
- ・極端な高温多湿条件下では、軟弱幼苗に薬害のおそれがあるので注意してください。
- ・あんずに対して薬害を生じるおそれがあるので、付近にある場合はかからないように注意してください。
- ・蚕に対して影響があるので、周辺の桑葉にはかからないようにしてください。
- ・本剤の使用に当たっては使用量、使用時期、使用方法などを誤らないように注意し、特に初めて使用する場合は、病害虫防除所等関係機関の指導を受けることが望ましい。
- ・高温下及び湿気を吸うと分解して効力が低下するので、直射日光をさけ、なるべく低温で乾燥した場所に密封して保管してください。

- ・本剤は眼に対して刺激性があるので眼に入らないよう注意してください。眼に入った場合には直ちに水洗し、眼科医の手当を受けてください。
- ・本剤は皮膚に対して弱い刺激性があるので皮膚に付着しないよう注意してください。付着した場合には直ちに石けんでよく洗い落としてください。
- ・散布の際は農業用マスク、手袋、不浸透性防除衣などを着用するとともに保護クリームを使用してください。作業後は直ちに身体を洗い流し、洗眼・うがいをするとともに衣服を交換してください。
- ・作業時に着用していた衣服等は他のものとは分けて洗濯してください。
- ・かぶれやすい体質の人は作業に従事しないようにし、施用した作物等との接触をさけてください。
- ・夏期高温時の使用をさけてください。
- ・使用残りの薬液が生じないように調整を行い、使いきってください。散布器具及び容器の洗浄水は、河川等に流さないでください。また、空容器、空袋等は水産動植物に影響を与えないよう適切に処理してください。

●使用前にはラベルをよく読んでください。●ラベルの記載以外には使用しないでください。●小児の手の届く所には置かないでください。●空袋・空容器は圃場等に放置せず適切に処理してください。

04R9122B87:0G

2022年9月作成(小城プロデュース)



動画  
チャンネルは  
こちら!

〒103-6020 東京都中央区日本橋2丁目7番1号  
 お客様相談室 ☎ 0570-058-669  
 農業支援サイト 農薬力 <https://www.inouryoku.com>  
 住友化学アグロ事業部

